

地域活性化支援の取組状況

地域における地方創生事業への参画

当金庫が2025年度に参画(協力)したプロジェクト等(抜粋)

当金庫は、次のような新たな事業の創造支援等を通じて、地域の活性化や雇用の創出に向け、地方創生事業への参画に積極的に取り組んでいます。

●「ネーミングライツ」を活用した自治体への協力

加古川市は、スポーツ施設や文化施設、公園等に企業名や商品ブランド等を冠した愛称をつける「ネーミングライツパートナー」を募集しています。当金庫は【加古川市宮駐車場】【加古川ウェルネスパーク】の2施設のパートナー企業に決まりました。

2025年4月1日より、両施設には“たんよう”を冠した「愛称」が付与され、当金庫が負担する命名権料が施設の維持管理やサービス向上に活用されています。

なお、2026年4月には「兵庫県立南但馬自然学校」においても“たんよう”を冠するネーミングライツの契約を締結しました。



【愛称】たんようカーパークつつじ



【愛称】たんようウェルネスパーク

●地域新電力会社「とうばんグリーンエナジー株式会社」に出資

2026年1月22日(木)、東播2市2町(加古川市・高砂市・稲美町・播磨町)は、広域ごみ処理施設「エコクリーンピアはりま」(高砂市梅井)で発電した余剰電力を同市町の公共施設などで使用するため、第三セクターの地域新電力会社を設立しました。

当金庫は250万円出資し、二酸化炭素(CO₂)排出量の削減とエネルギー消費材を地域内で循環させる事業に取り組んでいます。



●「ゼロカーボンなまち」の実現をめざす神河町と当金庫、株式会社バイウィルによる連携協定締結

2026年2月9日(月)、神河町・当金庫・株式会社バイウィルの3者は「ゼロカーボンなまち神河町」の実現に向けた、環境価値に関する連携協定を締結しました。

神河町は、令和4年6月に「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」とする『ゼロカーボンなまち』を宣言し、ミッションの達成に向けて様々な取り組みを行っています。

株式会社バイウィルは、省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等によるJ-クレジットの創出支援・販売を行うプロバイダーとして、全国の金融機関・自治体と連携し、環境価値の“地産地消”に取り組んでいます。

当金庫と株式会社バイウィルは、連携協定を通じて、神河町で創出されたJ-クレジットの流通・販売等の“地産地消”を目指して、地域の脱炭素化を進めていきます。



金融教育の取組み

●《たんよう》夏休みキッズマネーキャンプの開催

2025年8月5日(火)に生野会場(但陽会館)、8月21日(木)・22日(金)に加古川会場(たんようウェルネスパーク)で《たんよう》夏休みキッズマネーキャンプを開催しました。

独自通貨“タンヨー”を用い、こどもたちが「遊ぶ(学ぶ)」「貯める」「使う」といった体験を通じて、お金の流れを楽しみながら学べる体験型のキッズ金融教室で、こどもたちやご父兄に好評をいただきました。



地域貢献(密着)活動

●「NPO法人 但陽ボランティアセンター」への人員派遣など 継続して取り組んでいる活動

～ボランティアを始めて31年～

当金庫は、阪神淡路大震災以降、31年間、ボランティア活動を継続しています。2000年1月以降は、ボランティアを目的に設立した「NPO法人 但陽ボランティアセンター」に、金庫から毎日数名の職員を派遣して、車いすを利用されている方々へのリフト付福祉車両による「移送サービス」等の支援活動を続けています。



移送サービス

そのほか、

- ・高齢者宅(約2,300軒)へのケア訪問
- ・職員向け「認知症サポーター養成講座」の開催、啓蒙活動への協力
- ・「認知症バリアフリー宣言」を公表
- ・食品ロス削減活動の一環として「フードドライブ」を実施
- ・全店舗ATMコーナーへのAED配備と職員向け「普通救命講習」の継続開催
- ・「こども110番の店」への登録
- ・献血への協力

などの活動を継続しています。



「認知症バリアフリー宣言」の
ロゴマーク



認知症サポーター
養成講座



全店ATMコーナーに
AEDを配備



普通救命講習



こども110番の店



献血協力

●地域イベント、スポーツ振興等の支援、職員のボランティアスタッフとしての参加

当金庫では、地域のお祭りやイベントのお手伝いも「**たんよう**」のつとめとして、積極的に参加させていただいています。会場等で職員の顔を見かけましたら、ぜひお声をかけてください。地域の皆様とのふれあいを楽しみにしています。

役職員がボランティアでお手伝いした地域イベント等(抜粋)

- 2025.05 姫路お城まつり(姫路市内店舗を中心に有志130名が参加)
- 2025.06 たたらぎダム湖マラソン(朝来支店)
- 2025.07 かさいSDGsフェスタ2025(加西支店)
- 2025.08 七夕まつり(大塩支店)
- // かみかわ夏まつり(栗賀・寺前支店)
- // 加西サイサイまつり(加西支店)
- // 第2回姫路得とくゼミナールKIDs(姫路支店)
- // 生野夏物語(生野支店)
- // あさご夏祭り(朝来支店)
- // 溝一夏祭り(本店営業部)
- 2025.09 かみかわ銀の馬車道まつり(栗賀支店)
- // 銀谷祭り(生野・朝来・和田山支店)
- 2025.10 第1回神河町《たんよう》ふれあいグラウンド・ゴルフ大会(栗賀・寺前支店)
- // 大中遺跡まつり(本荘支店)
- // 第6回神河ヒルクライム(栗賀・寺前・甘地支店)
- // こどものまち稲美(稲美支店)
- 2025.11 第10回神河越知川名水めぐりゆずマラニック(栗賀支店)
- // 加古川ツデーマーチ(東播磨エリア店舗中心に有志が参加)
- 2025.12 かみかわわくWORK(ワーク)TRY(トライ)(栗賀・寺前支店)
- 2026.01 書寫山圓教寺「修正会」(姫路北支店)
- // 第3回「大寒祭」(甘地支店)
- // 播磨町ロードレース大会(本荘支店)
- 2026.02 第47回兵庫県市川マラソン全国大会(甘地支店)
- // 聖徳太子例祭(溝口支店)
- // 世界遺産姫路城マラソン2026(全店舗から有志240名が参加)

姫路「お城まつり」の総踊り、
大名行列に参加



「世界遺産姫路城マラソン2026」に協賛、240名の職員が
ボランティアスタッフとして参加

